

第5回産前産後サポート事業活用推進WEB講座 つなげよう！ひろげよう！ ふたご育児支援の輪

「産前産後サポート事業」の一部として2020年に創設された「多胎妊産婦等支援事業」の実施自治体数は、令和8年度予算要求資料においても未だ124自治体（令和6年度変更・交付ベース）に過ぎません。そこで、自治体や関係団体等の多胎家庭支援の事業推進および次年度以降の予算化へのきっかけになることを願い、第15回全国フォーラムでのこども家庭庁による事業説明と、当協会理事による多胎家庭の現状と支援ニーズに関する講演内容、そして、先進事例として多胎出産数が決して多くない「町」で実施されている多胎支援の取組をご紹介します。

配信日程

2026年

2月2日(月)～2月23日(月)

要申込み：締切 2月22日(日)

<お申込みいただいた方へ>

動画のURLと資料は、以下のようにお送りします。

- ・配信前の申込→配信開始日（2/2）
- ・配信開始後の申込→申込日から2日以内

内容（約60分）

『こども施策の動向と多胎家庭への支援』

こども家庭庁成育局母子保健課
岡野美帆氏

『多胎家庭の実情と伴走型支援に求められること ～支援者の連携でつむぐ多胎支援～』

日本多胎支援協会理事/岐阜協立大学看護学部教授
緒方京氏

『三重県の東員町の取り組み』

日本多胎支援協会理事／東員町役場子ども家庭課
諸岡球子氏

お申込

対象) 「産前・産後サポート事業」担当者
専門職、支援団体、その他
多胎支援事業に関心のある方

申込) <https://forms.gle/iz9Dty99ZYiShDxQ9>

